

1次関数

年 組 名前

/5

① 切片が -4 で、 $x = -7$ のとき $y = 3$ となる1次関数を求めなさい。

② 切片が 7 で、 $x = 2$ のとき $y = 3$ となる1次関数を求めなさい。

③ 切片が -11 で、 $x = 8$ のとき $y = 21$ となる1次関数を求めなさい。

④ 切片が 6 で、 $x = -4$ のとき $y = -18$ となる1次関数を求めなさい。

⑤ 切片が 2 で、 $x = -6$ のとき $y = 20$ となる1次関数を求めなさい。

1次関数

年 組 名前

/5

- ① 切片が -4 で、 $x = -7$ のとき $y = 3$ となる1次関数を求めなさい。

切片が -4 であるから、この1次関数を $y = ax - 4$ と表すことができる。

$x = -7$ のとき $y = 3$ であるから、 $3 = -7a - 4$

これを解くと、 $a = -1$

よって、 $y = -x - 4$

$$y = -x - 4$$

- ② 切片が 7 で、 $x = 2$ のとき $y = 3$ となる1次関数を求めなさい。

切片が 7 であるから、この1次関数を $y = ax + 7$ と表すことができる。

$x = 2$ のとき $y = 3$ であるから、 $3 = 2a + 7$

これを解くと、 $a = -2$

よって、 $y = -2x + 7$

$$y = -2x + 7$$

- ③ 切片が -11 で、 $x = 8$ のとき $y = 21$ となる1次関数を求めなさい。

切片が -11 であるから、この1次関数を $y = ax - 11$ と表すことができる。

$x = 8$ のとき $y = 21$ であるから、 $21 = 8a - 11$

これを解くと、 $a = 4$

よって、 $y = 4x - 11$

$$y = 4x - 11$$

- ④ 切片が 6 で、 $x = -4$ のとき $y = -18$ となる1次関数を求めなさい。

切片が 6 であるから、この1次関数を $y = ax + 6$ と表すことができる。

$x = -4$ のとき $y = -18$ であるから、 $-18 = -4a + 6$

これを解くと、 $a = 6$

よって、 $y = 6x + 6$

$$y = 6x + 6$$

- ⑤ 切片が 2 で、 $x = -6$ のとき $y = 20$ となる1次関数を求めなさい。

切片が 2 であるから、この1次関数を $y = ax + 2$ と表すことができる。

$x = -6$ のとき $y = 20$ であるから、 $20 = -6a + 2$

これを解くと、 $a = -3$

よって、 $y = -3x + 2$

$$y = -3x + 2$$